



# いわいずみ

## シリーズ キンカ光る人②

大川の佐々木海偉さん（19 歳）は、この春いわて林業アカデミーを卒業。4 月から家業の林業に従事します。

林業をひとつとori勉強して、将来は機械オペレーターを目指しています。

P2 危機 出生数が 20 人を下回る  
町の子育て支援の現状は

P8 がん検診を無料化

P14 町の考えを問う（9 議員が一般質問）

P22 シリーズ公共交通を考える パート 4 ラスト



安心して子どもを産み育てられる環境づくりを 千葉凜乃ちゃん（小本・0歳）

# 危機 出生数が20人を下回る 町の子育て支援の現状は

本町で令和4年の1年間に生まれた子どもの数は19人。町の統計開始以来、初めて20人を下回り、少子化が急速に進む危機的な状況です。

本町では妊娠・産後期から大学まで、48の子育て支援を行っています。

ここでは、平成30年度と令和5年度の子育て支援予算を比較し、現状と議会が要望・提案し予算化された事業を特集します。

## コロナ禍の中で 婚姻件数も減少

婚姻件数を見ると、平成30年は28件。令和2年から新型コロナウイルスが感染拡大し、コロナ禍の中で2年は28件、3年は14件、4年は19件（30年度比32・1%減）と減少傾向にあります。

出生数は30年は36人。2年は34人、3年は37人と30人を超えていましたが、4年は19人（30年度比47・2%減）と大幅に減少しました。

## 子育て支援の予算 5年で4千万円増

町の子育て支援予算はどのくらいなのか、平成30年度と令和5年度を比較してみます。

30年度の子育て支援予算は総額約3億9千万円。5年度は約4億3千万円と、4千万円程度（10・7%）増えています。

【グラフ1参照】



子育て支援パンフレット

この額を18歳以下の人口で割ると、子ども1人当たり30年度は約34万7千円。5年度は約49万5千円と14万8千円（42・7%）増額しています。

【図1参照】

議会では、皆さんのニーズに合う少子化対策、子育て支援を今後考えていきます。

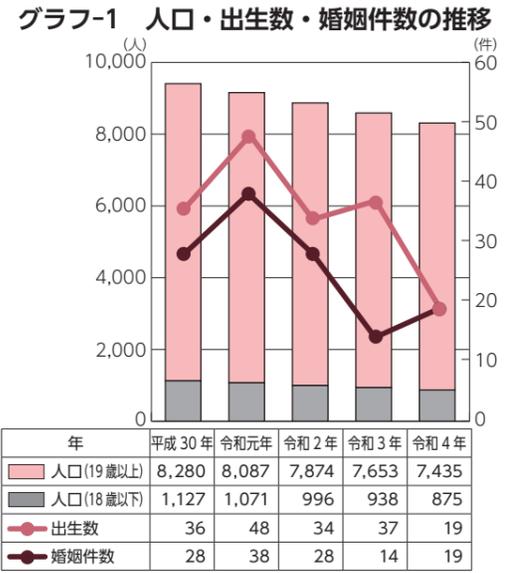
昨年の出生数は19人と、衝撃を受け危機感を強めています。

政務調査会は、今後も少子高齢化対策として総合的な政策実現を目指します。子育て支援の更なる拡充、産業振興での所得向上、移住定住による担い手不足対策など、持続可能なまちづくりに向けて一層努力していきます。

政務調査会長 坂本昇



※町の48の子育て支援の予算額 R5年度の18歳以下の人口は4年12月末値





## 質疑のその後 どうなったか...

# あの提言

議員が行う質問や提言が、町政にどう反映されているのか。これまでの質問などから一部を取り上げ、その後どうなったか追跡します。



民間活力による地域のにぎわいに期待 (旧二升石小)

### 空き校舎

## 旧二升石小学校の活用は 民間企業に無償貸し付け

児童・生徒数の減少で学校の統廃合が進み、空き校舎が増えています。議会では、幾度となく活用策を提言してきました。平成31年3月に閉校した旧二升石小学校をリングロー(株)(礎敏之代表取締役)に無償で貸し付けることを可決。パソコンやスマートフォンの無料相談など地域貢献を予定しています。

### 3年 第3回定例会

**問** 空き校舎の活用プランは。

**答** 民間活力を産業や地域振興につなぐよう、全国に情報発信していく。

文部科学省が運営する「みんなの廃校プロジェクト※」に町の廃校情報を掲載・PR。

### 5年 第1回定例会

旧二升石小学校をリングロー(株)に無償貸し付け  
 ◆パソコンなどの販売  
 ◆パソコン・スマートフォンの無料相談  
 ◆地域住民の交流スペースとして無料開放

# 出産祝い金を増額 一律10万円へ改正

いわずみっこ祝い金(出産祝い金)はお子さまの誕生を祝福するため、平成14年度から開始された子育て支援策です。議会政務調査会(坂本昇会長)は、令和4年度から2年続けて、少子化対策として出産祝い金の増額を町へ要望してきました。5年 第1回定例会で提案された条例改正案を可決し、出生児1人一律10万円に増額されました。

これまでの祝い金額	出生児1人につき一律10万円を支給することに決定。
第1子 5万円	出生児1人につき一律10万円を支給することに決定。
第2子 7万円	
第3子以降 10万円	



子どもは町の宝物 根木地萌々花ちゃん(岩泉・0歳)

## スポ少などの送迎費を支援



好きなスポーツを楽しめる環境を

### 3年 第2回定例会

**問** 少子化でスポーツ少年団などの構成地域が広範囲化し、送り迎えなど保護者の負担が増えている。子どもたちが、スポーツを楽しめる環境をつくるため、町は支援を検討すべきでは。

**答** 児童生徒のスポーツ活動を通じた仲間づくりや健全育成の取り組みは重要。関係者の意見を聴き調査検討する。

### 4年 第2回定例会

小中学生のスポーツ送迎費補助を 請願採択

児童1人・1回当たり	5年 第1回定例会
小川地区・釜津田地区 400円	平日、スポーツ少年団やスポーツクラブの活動に参加する児童の保護者に、送迎にかかる費用の一部支援することを決定。
小本地区・有芸地区 300円	

### ますの声



**小笠原巧大さん** 交通費の支援 感謝しています  
(小川・32歳)  
 スポ少の練習で小川から岩泉まで通っています。今回の町の交通費支援に感謝しています。児童数が減り、団体スポーツが難しくなっていますが、息子と一緒に頑張ります。

### ますの声



**小泉麻喜さん・智洋朗くん** 今回の増額 ありがたい  
(岩泉・35歳、1歳)  
 祝い金制度はとても助かります。子どもが生まれるといろいろな経費がかかるので、今回の増額は出産家庭にとってありがたいことです。併せて、1歳未満児の支援策があればいいなと感じています。



3月に閉校した安家小の有効活用も望まれます

### ますの声



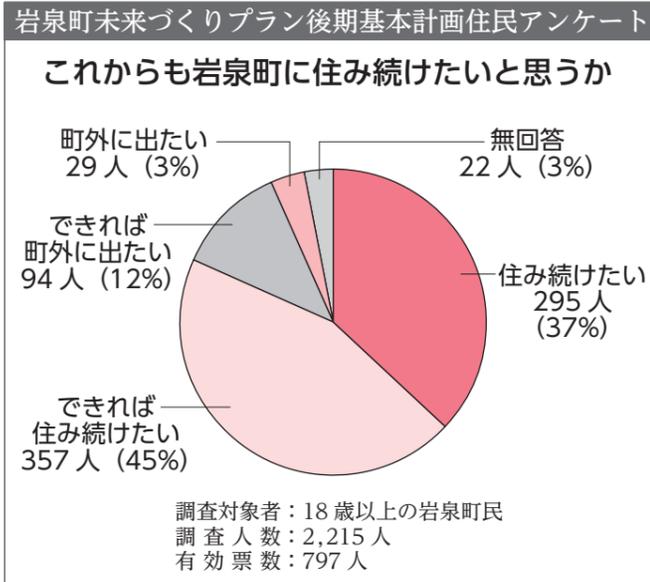
**大崎 忠一さん** 安家小の活用 慎重な対応を  
(安家・75歳)  
 安家小の活用には、産直施設などさまざまな意見が出されています。高齢化が進み、マンパワー不足が懸念されるので、慎重な対応が必要です。

### ますの声

**三上 守さん** 民間活用は 嬉しいです  
(二升石・57歳)  
 二升石小が閉校し寂しく思っていました。民間活用を聞き嬉しいです。施設開放などの説明で明るい気持ちになりました。協力して元気な二升石にしていきたいです。

次は、次の世代につなげる1年

(※) 全国の廃校施設情報を集約・発信する取り組みやイベントの開催、廃校活用事例の紹介などで廃校活用を推進



### 咲き誇れ3つの花

岩泉町未来づくりプランは、本町のまちづくりを進めるうえで、最も基本となる最上位計画です。

令和5年度からの「岩泉町未来づくりプラン後期基本計画」。町民アンケートや各地域で町政懇談会を実施し、町の現状や町民のニーズ、これまでの施策の成果と課題を踏まえ策定されました。

基本目標に掲げる3つの花「生きがいの花」「暮らしの花」「なりわいの花」に、5年度の主な事業をお知らせします。

# 次の世代につなげる1年

## 復興まちづくりの成果を生かして



小学校で培った学びを次のステージ中学校へつなげて (岩泉小学校卒業式)

### 地域資源を活用し 新しい価値が咲き誇る なりわいの花づくり

- ◆農業  
大牛内地区に畑わさびの大規模団地化圃場を追加整備 200万円
- ◆林業・木材産業の雇用創出  
新規作業従事者と雇用事業者に奨励金を交付 144万円【関連11頁】
- ◆観光の振興  
龍泉洞周辺の環境整備  
アウトドア体験型コンテンツを組み合わせ、滞在時間を充実

### 安全安心で 豊かな生活が咲き誇る 暮らしの花づくり



- ◆町道の整備  
・下岩泉4号線の舗装工事 4400万円  
・森の越中央線・中央支線の改良工事 5060万円
- ◆防災・減災対策  
小本漁港水門の補修工事 1億2843万円
- ◆移住・定住対策  
特定地域づくり事業協働組合(※2)の設立

### 誰もが健康で学び 幸せな生涯が咲き誇る 生きがいの花づくり

- ◆健康づくり  
がん検診を無料化 1687万円
- ◆子育て環境づくり  
出産祝金を拡充【関連4・11頁】  
医療費助成の現物給付(※1)を高校生まで拡大(本年8月から)
- ◆高齢者福祉  
避難所での生活が困難な高齢者のため、簡易ベッドなどの災害用備品を整備 196万円



「復興の学びと経験で諸課題に立ち向かう」  
町長施政方針

(要約) 台風災害からの復旧の完遂と復興の推進を重点に、全力で取り組んできました。

本町が直面する少子高齢化などさまざまな課題を克服するため「集中と選択」の施策展開が重要である。



令和5年第1回定例会は、2月9日から3月10日までの30日間の会期で開きました。

初日に行われた施政方針演説(※)で中居健一町長は「本年度は未来づくりプラン後期基本計画の初年度であり、これまでの復興まちづくりの成果を生かし、岩泉町を次の世代に確実につなげていくための重要な1年になる」と述べました。

町長から提案のあった5年度当初予算を含む議案32件と同意1件、議員提出議案1件を全会一致で可決・同意しました。

「ふるさと岩泉町」がこれからも多くのの人に愛され、この地を訪れたい、住みたい、住み続けたいと選んでいただける町であり続けられるよう、復興の歩みの中で得られた学びと経験を基に、課題に正面から立ち向かっていく。まちづくりの主役である町民の皆さまと共に一つ一つ答えを見いだしながら「希望の光」が見える政策を実行していく。



町長施政方針

(※) 町長が各年度の町政運営の基本方針や主な施策を示すもの

### 教育長の選任に同意

町の教育長に襲岩千裕さん(岩泉・68歳)を任命することに同意しました。任期は4月1日から3年間です。



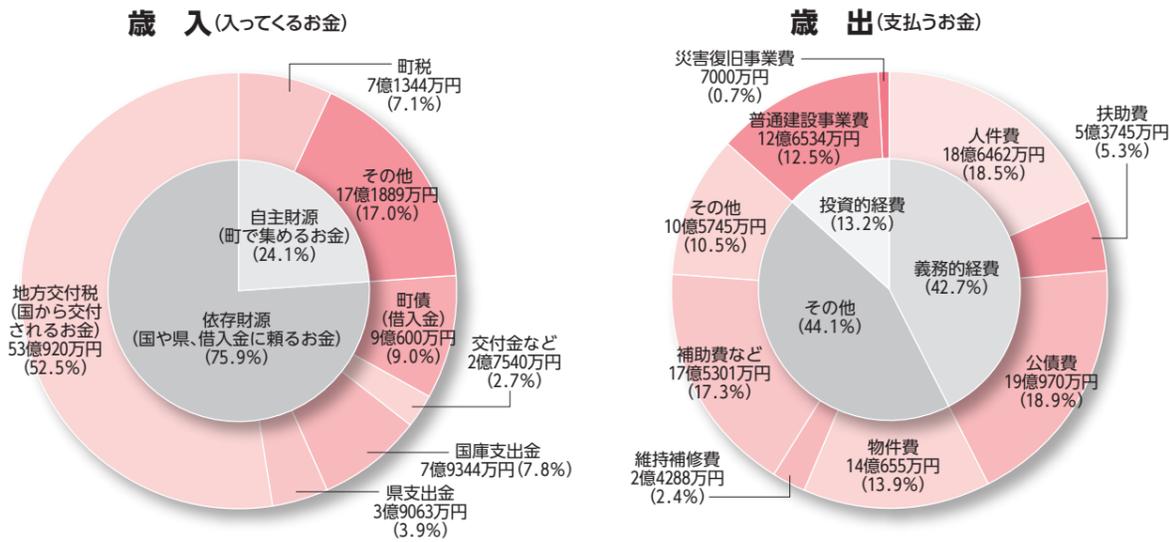
議会の個人情報保護に関する条例を制定【議員発議】

「個人情報保護に関する法律(以下、「新保護法」)が改正され、地方公共団体などの個人情報取り扱いが一本化されました。

新保護法では、地方議会が対象から除外。町議会が保有する個人情報保護を確保し、執行機関と手続きや取扱いに違いが生じないように、新たに個人情報の保護に関する条例を独自に制定しました。

(※1) 病院を受診した際、世帯の所得に応じて窓口での医療費の支払いが限度額までの支払いか負担が無しになること。  
(※2) 地域産業の担い手確保のため、季節ごとの労働需要に応じて複数の事業者の事業に従事する労働者派遣などを行う事業協働組合

# 一般会計 101 億 700 万円の内訳



当初予算の概要

**財政用語の解説**

- 〔地方交付税〕町の財政力に応じて国から交付されるお金
- 〔国庫・県支出金〕町が行う事業に対して国・県から交付されるお金
- 〔町債〕事業の財源に充てるため国などから借りたお金
- 〔人件費〕職員の給与
- 〔扶助費〕児童手当や医療費助成
- 〔公債費〕事業を行うときに借りたお金の返済金
- 〔物件費〕旅費や消耗品費
- 〔維持補修費〕公共施設の維持・管理費
- 〔補助費〕補助金や交付金など
- 〔普通建設事業費〕道路や学校などの建設費
- 〔災害復旧事業費〕自然災害などで壊れた公共施設を復旧する費用

## がん検診を無料化

### 早期治療で健康寿命の延伸を

令和5年度の新規事業は、がん検診の受診率向上を図るため、検診の個人負担金を無料化。早期治療につなげ、健康寿命の延伸と医療費の抑制を目指します。そのほか大牛内育成牧場の受入頭数の増頭を図る、入牧管理牛舎の増築と育成牛舎を一部改修する工事費など20件です。

**一般会計の当初予算 101億700万円**

5年度一般会計と6特別会計、水道事業会計の総額は、144億4698万円。うち一般会計は101億700万円、前年度から7億1400万円の増(7.6%)です。

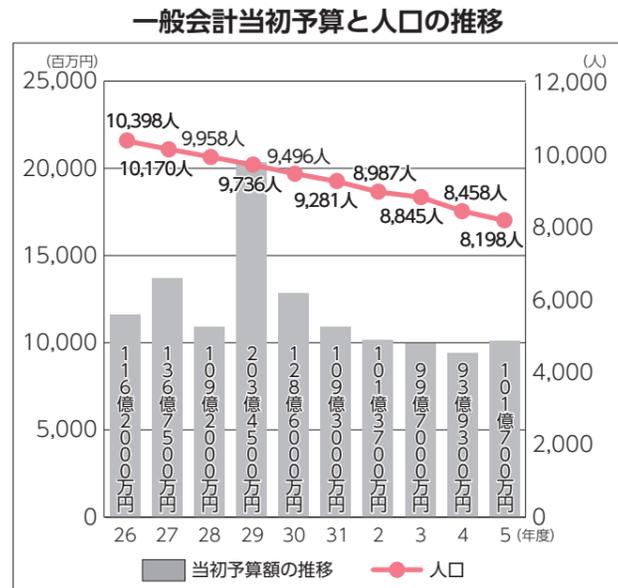
主な要因は、昨年度は予算編成時と町長選挙が重なり、骨格予算(政策的経費を除く、経常的な経費を中心に編成した予算)であった

**無料になるがん検診**

- \*胃がん検診 1500円
- \*肺がん検診 500円
- \*大腸がん検診 500円
- \*子宮がん検診 1300円
- \*乳がん検診 1500~3000円

※金額は4年度の個人負担額

政策的経費を盛り込んだ補正後の予算額と比較すると、前年度から4億9292万円の増(5.1%)となります。



**5年度 各会計の当初予算額**

会計名	予算額	伸び率
一般会計	101億700万円	7.6%
国民健康保険	11億5060万円	0.9%
診療施設勘定	3740万円	3.9%
特別会計	1億2710万円	△0.1%
後期高齢者医療	1億2710万円	△0.1%
介護保険	15億5580万円	0.5%
サービス事業勘定	1150万円	1.8%
計	1億9100万円	12.9%
観光事業	1億9100万円	12.9%
公共下水道事業	4億490万円	26.0%
大川財産区	470万円	△9.6%
合計	135億9000万円	6.6%
水道事業 (公営企業会計)	8億5698万円	61.4%



**ますの声**

八重樫定津彰さん (岩泉・61歳) **無料化ずっと続けてほしい**

町の健診を毎年受け、安心して生活しています。がん検診の無料化はとてありがたく、できればずっと続けてほしいです。保健師さんの親切な指導にも感謝しています。

**ますの声**

システム導入で負担軽減に期待 藤田 由子さん (こがわこども園)

パソコンが職員室にしか無いため、日誌の入力などをする際、子供から目を離すことができず大変でした。システムの導入で、負担軽減になることを期待しています。





# 岩泉高校との連携は KIZUKIプロジェクトに町のサポートを

真剣なまなざしでプロジェクトのワークショップに参加する岩泉高校生

新年度予算審査特別委員会坂本昇委員長は、3月7日から10日までの4日間の日程で開きました。  
審査の中では、岩泉高校のKIZUKIプロジェクトへのサポートや大学進学支援の状況、林業・木材産業の雇用対策などへの質疑がありました。  
ここでは、いくつかの内容を要約してお伝えします。

## 校 進学支援者の卒業後は 高 本年度アンケート実施

**問** 岩泉高校が取り組んでいるKIZUKIプロジェクト(※)は、特色ある事業である。町のサポートは。

**答** 町内中学校と田野畑中で成果発表をした際の橋渡しや日程調整などを行っている。

**問** プロジェクトでの意見や問題意識を解決へつなげるような町の関わり方の検討は。

**答** 高校側との打合せの中で、町に何を

望むか、どういうことができるか聴いていきたい。

**問** 大学進学支援を受けた人で、大学を卒業したのは何人か。就職先は。

**答** 令和元年度からでは11人が卒業。就職先は把握していない。本年度の学生アンケート調査では、卒業後の希望は盛岡管内2人、県内6人、ほかは仙台など。岩泉町や宮古管内はいなかった。

## ますの声 家族や町を 思うひとに



子どもが今年国立大学3年生になります。町の進学支援で授業料が一部補助され、ありがたく大変助かっています。家族や町のことを思い、応援していくような“ひと”に大きく育ってほしいです。

**問** 大学進学から卒業までに、町との関係性を保てるよう、中学校や高校で町の補助金や支援を話す説明などが必要ではないか。  
**答** アンケートでは、今後の町との関わりに小中学生の学習補助、三セクでインターン、岩泉高校での講演などがあった。町に関心を持ち、関係を継続していくような体制づくりを考えていきたい。

## 子育て 無線LAN整備の委託先は 現システムを導入した業者

**問** こども園内の無線LAN整備で、事業費が160万円と高額である。委託先と内容は。

**答** 現「おがーるシステム」を導入した業者を予定している。現在協議調整中である。

### 事業の概要

3こども園内に無線LAN環境を整備。保育室に保育業務用タブレットを整備する。  
保育士の業務改善と園児や保護者向き合う時間の増加を図る。

## マイナカード 高齢者には個別通知を 全体への周知を数多く

**問** カード作成の通知が来なかったという高齢者からの問い合わせはないか。

**答** 後期高齢者医療受給者を中心に発送。届かない人がいる。

**問** 届かない人へは、ぴーちゃんねっとなどで周知しているか。

**答** 周知不足を反省している。再度周知徹底を図る。

**問** 高齢者には全体的な周知ではなく、個別に通知すべきでは。

**答** カードの作成は個人の判断であり、全体への周知を今後数多く行っていく。

## 林業 現従事者との差に問題は 新規従業者の確保が第一



林業の新規作業従事者の増加が課題

**問** 林業・木材産業の雇用対策事業は、奨励金を新規従事者個人へ支給するのか。

**答** 従事者個人へ直接交付する。

**問** 現従事者と差が生じるが問題ないか。

**答** 必要な場合は改善の目的である新規作業従事者の確保を第一に取り組む。

## 総括質疑

### 一般会計



三田地久志委員

総括質疑とは、審査する案件全般に対して行うもの。一般会計予算案に2議員が総括質疑を行いました。要約してお伝えします。



千葉泰彦委員

**問** 集中と選択というにはあまりにも膨大な事業。どのように手綱を取っていくのか。

**問** 町長は、就任以来災害対策を一生懸命やってきました。ようやく災害復興から次のステップに入った。予算編成の中で、町長が特にやりたかった点は。

**町長** 人口減少や少子高齢化の中、持続可能な町づくりを町の皆さまとともに進めていきたい。道路の整備や観光振興、危機感を持つ出生数の減少など、課題が多くある。今住んでいる皆さんが幸せを感じ、生きがいを持って、課題の解決に積極的に挑戦していく。

**町長** これまでやってきた事業を一つ一つ見直し、費用対効果も含め選択する。各年度で、重点的・積極的にやるものにめりはりをつけ、時代変化を見定めながらスピード感を持って取り組む。多様な意見をいただきながら施策に反映していく。



会議録



議決結果

(※) 生徒の主体性を育むために、教育や社会、広く世界が抱える課題を深く探究する総合学習の一環。生徒が自らの力で課題を発見し、その解決のためのプロセスを編み出していく。

次は、小水力発電に占有料を徴収

**問** 審査の方法は。  
**答** 審査会で、整備の緊急性・見積書の内容の4つの項目を審査して決定する。

**問** 本年度の生活道整備の実績は。  
**答** 申請が6件。審査を行った結果、3件の生活道と1件の農道橋を整備した。

ますの声



上館 国男さん 台風災害の後、苦勞していた。台風災害で橋が流された後、沢向かいの田畑に行くのに苦勞していました。農道橋の申請をし、採択され整備できたので、町と、この制度に感謝しています。

生活道 生活道整備での審査方法は 緊急性・公益性などで審査



生活道補助金で整備された生活橋

**問** 産祝い金の増額は、成長期の時期も考慮し検討したか。  
**答** どういった支援策が町の子育て家庭に合うのか、関係課で協議してきた。5年4月から子ども家庭庁が創設され、今後国の子

**問** 子育て第3子の出生数は全17人のうち2人  
**答** 少子化対策として、第3子以降の出生がなければ人口が増えない。一律ではなく、第3子以降はもつと増額すべきでないか。

子育て 第3子の出生数は 全17人のうち2人

**問** 本年度の特定健診受診率は。  
**答** 3年度から一人一人の健診結果に合

**問** 他自治体と比べてどのような状況か。  
**答** 国の目標は60%と具体的な数字を掲げている。それを目指し取り組んでいく。

**問** 本町は今後受診率の目標値をどこに設定していくか。  
**答** 本町は今後受診率の目標値をどこに設定していくか。

**問** わせた受診勧奨を行い、県内4位になった。  
**答** 本町は今後受診率の目標値をどこに設定していくか。

国保 特定健診受診の状況は 3年度は県内で4位に

**問** 小水力発電で、町に入ると考えられ  
**答** 河川の許可に必要な条件を付すことを含め、小水力を利用させながら生態系を維持していくような形で進めていきたい。

**問** 準用河川を使った小水力発電は取水のために堰堤を造るが、条例が別の規則で、魚道など生態系を維持する施設を設置することができないか。  
**答** 固定資産税は施設規模が出ないと把握できない。町内で計画されている小水力発電の試算一例では、常時理論水力(※2)の値が450キロワット時、約90世帯分の電力規模で年間およそ105万円の占有料が発生することになる。

**問** 固定資産税など、収入部分はどうか。  
**答** 固定資産税は施設規模が出ないと把握できない。町内で計画されている小水力発電の試算一例では、常時理論水力(※2)の値が450キロワット時、約90世帯分の電力規模で年間およそ105万円の占有料が発生することになる。

**問** 固定資産税など、収入部分はどうか。  
**答** 固定資産税は施設規模が出ないと把握できない。町内で計画されている小水力発電の試算一例では、常時理論水力(※2)の値が450キロワット時、約90世帯分の電力規模で年間およそ105万円の占有料が発生することになる。



大きくなって帰ってきてね (小本小：サケの稚魚放流)

小水力発電に 占有料を徴収

条例補正予算審査特別委員会(畠山昌典委員長)は、2月27日と28日に開き、付託された条例や補正予算などを慎重に審査しました。審査の中では、生態系を維持した準用河川(※1)の利用やいわゆるみっこ産祝い金の増額、国保の特定健診の受診率などへの質疑がありました。ここでは、いくつかの内容を要約してお伝えします。

川 小水力発電の収入は 河年105万円見込む

**問** 準用河川の占有料を定めるため条例を制定  
**答** 固定資産税は施設規模が出ないと把握できない。町内で計画されている小水力発電の試算一例では、常時理論水力(※2)の値が450キロワット時、約90世帯分の電力規模で年間およそ105万円の占有料が発生することになる。

**問** 準用河川の占有料を定めるため条例を制定  
**答** 固定資産税は施設規模が出ないと把握できない。町内で計画されている小水力発電の試算一例では、常時理論水力(※2)の値が450キロワット時、約90世帯分の電力規模で年間およそ105万円の占有料が発生することになる。

特定健診 受診率の推移

年度	H20	H25	H30	R1	R2	R3
対象者 人	3,067	2,382	1,823	1,736	1,743	1,720
特定健診受診率 %	40.4	47.6	49.8	47.5	47.4	52.3
県内順位 位	19/35	13/33	11/33	18/33	11/33	4/33

ますの声



箱石 大樹さん (岩泉・35歳) 目標はオールA 特定健診は毎年受けています。結果がここ数年Bなので、お酒を控えるようにしています。目標はオールAです。



仲よし3兄妹(昆野真永くん7歳、鈴愛ちゃん2歳、奏海くん4歳(岩泉))

ますの声



中山 孝さん (安家・83歳) 納得する説明をお願いします 町や事業者には、川の水量変化など事業を進める前に、松ヶ沢地区民が納得する十分な説明をお願いします。

ましてぴーちゃん



※1 準用河川とは？ 河川法に基づき、1級、2級河川以外で市町村長が指定した河川。これまで町は28河川、総延長148kmを指定しています。 ※2 常時理論水力とは？ 流水占有料の額を算定するための基礎データを使って求められる、およその水力のパワー。



# 町の考えを問う



一般質問全文は、町ホームページで公開しています。スマートフォンはこちらから。

9人の議員が登場

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をたずねること。報告や説明を求めることです。3月定例会では、9人の議員が登場し、町政課題への提言や質問を行いました。ここでは、質問と答弁を要約した内容（15ページから19ページ）を登壇順（質問順）にお知らせします。

### 坂本 昇 議員 (15ページ) ● 電気料値上げ支援は

\*その他の質問  
事務事業の見直し 人口減少対策

### 畠山 昌典 議員 (15ページ) ● 子育て支援の拡充を

\*その他の質問  
ふれあいランド岩泉整備の進捗状況は (一社)岩泉町スポーツ協会への支援強化を

### 八重樫龍介 議員 (16ページ) ● 駅舎活用で交流人口拡大を

### 三田地久志 議員 (16ページ) ● 労働者協同組合の活用を

### 佐藤 安美 議員 (17ページ) ● 雇用安定対策の拡充を

### 林崎竟次郎 議員 (17ページ) ● 早急に給食費無償化を

\*その他の質問  
国保税を高校生まで軽減を 乳幼児・児童・妊産婦の医療費助成を自己負担無しに

### 千葉 泰彦 議員 (18ページ) ● 龍泉洞再整備の民間活用は

### 畠山 和英 議員 (18ページ) ● グリーン社会の取り組みは

\*その他の質問  
「町未来づくりプラン」の推進 計画を進める組織、職員体制と職員像 民生委員の役割と活動

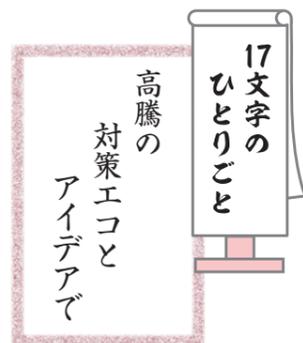
### 三田地泰正 議員 (19ページ) ● 農地地域計画の見通しは

\*その他の質問  
部活動の地域移行の取り組みは こども家庭庁創設に伴う体制は 教育長の教育方針



坂本 昇 議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



## 問 電気料値上げ支援は 答 国や県の動向を注視

問 「新年度に電気料金35%以上値上げ」の報道を受け、多くの町民が不安を感じている。支援の考えは。

町長 農業生産資材の価格は、生産物の出荷価格が上がらなければ、依然厳しい状況が続くと認識している。

緊急的な支援は、経営安定の仕組みの構築を関係機関に要請していく。物価高騰の影響を受けにくい肥料や飼料の生産を生産者や関係団体などと連携しながら調査研究を進めていく。

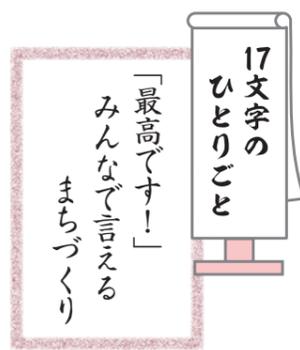


電気代を抑えるため節電を工夫



畠山 昌典 議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



## 問 子育て支援の拡充を 答 今後更に充実させる

問 町では、町全体で子育てをバックアップしている。保育料などを完全無償化し、町内外に「子育てに全力で取り組む町」としてアピールすべきと考えるがどうか。

産祝金を拡充する。保育料の無償化や在宅育児世帯の支援も検討し、今後も子育て環境を充実させるよう取り組んでいく。

社と連携し、現状打開策を検討すべきではないか。  
町長 第3セクターの同業他社との連携は、共に経営強化していく上で有効と考える。情報交換の場を設けるなど各社の意向も聴取し、方策を模索する。



町の宝・子どもたちにさらなる充実支援を

### 問 駅舎活用で交流人口拡大を 答 周遊を促す事業展開を図る

**問** 旧JR岩泉線の駅舎は、交流人口の拡大が期待できる。休憩用の列車を配置し龍泉洞から（うれいら通り商店街を経由）駅舎までのサイクルマップを作成して利用者に配布する考えはないか。



八重樫龍介議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



旧JR岩泉線の残された財産の活用を

**町長** 現在、駅舎は鉄道ファンや名城大学の協力で一部を活用している。列車の配置は、維持管理の観点から難しい。利用者向けのサイクルマップは作成し事業展開を図ってきた。今後さらに分かりやすくなるよう見直しを検討する。

**問** 無償譲渡されたレールは鉄瓶や文鎮に加工し、ふるさと納税の返礼品にするなどさまざまなアイデアが考えられるが見解は。  
**町長** 15・6歳のレールや1万1千本の枕木は、さまざまな活用の可能性があり、調査研究を進める。

17文字のひとりごと  
錆びついたレールも知恵で磨き上げ



佐藤 安美議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから

### 問 雇用安定対策の拡充を 答 前向きに検討していく

**問** 町長は施政方針で、林業は3つを柱とした事業（※1）を推進し、持続ある発展に努めると掲げている。森林環境譲与税を活用した新たな「雇用安定対策事業」は、対象者を法人事業者に限定している。個人事業主まで拡大すべきではないか。

**答** 森林環境譲与税を活用した森林、林業、木材産業振興に関する事業計画を5年度から推進したいと考えている。対象者を法人事業者に限定したことは、新規就労者の福利厚生



がんばる個人事業主も対象にした雇用対策を

などの待遇を確保することが、広く就労者を募る上でも有効であると考えたものである。

雇用安定対策事業の個人事業主への拡大は、法人事業者と同程度の待遇が確保されていることを前提に、前向きに検討し、将来的に法人化へつながるよう取り組んでいく。

17文字のひとりごと  
格差なし雇用対策 個も望む

### 問 労働者協同組合の活用を 答 全国の事例など調査研究

**問** 4年10月施行の「労働者協同組合法」（※1）は、地域の課題を解決し、持続可能な地域社会の実現へ繋



ふるさとCM大賞で初入賞（早坂高原）

な地域社会の実現へ繋げることを目的としている。「関係人口」を築くために活用できる



三田地久志議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから

と考えるがどうか。  
**町長** 制度の活用は、住民ニーズに対応する新たな担い手の確保、町外から組合員として参加することによる関係人口の拡大が期待される。全国の事例などを調査研究していく。

17文字のひとりごと  
組合で関係人口作り出す

**問** 地域活性化起業者（※2）の現在の活動状況は。  
**町長** 昨年10月から1人派遣を受けている。ふるさとCM大賞（県知事賞受賞）の動画製作の助言や空き家情報などをYouTubeで紹介するなど町の知名度の向上となる取り組みを行っていただいた。

### 問 早急に給食費無償化を 答 総合的な支援策で検討

**問** 学校給食費の無償化が、県内や全国で急速に広がっている。給食費の無償化は、すべての子育て世帯の応援になる。  
**国**では「子ども家庭庁」の設置により、子育て支援策を充実・強化するとしている。これは喫緊の課題で待っ



給食を無償化にして子育て世帯の応援を

ていられない。早急に無償化をして、子育て世帯の支援を拡充すべきと考えるがどうか。  
**教育長** 学校給食は、学校給食法などに基づき人件費や光熱水費、その他の経費を公費で負担している。食材料費として1食当たり小学

校260円、中学校290円負担いただいている。その総額は3年度決算で約1740万円。さらに就学援助制度（※2）で約550万円の支援を行っている。「子ども家庭庁」の施策も注視しながら、総合的な子育て支援策の中で検討していく。



林崎寛次郎議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから

17文字のひとりごと  
給食無償で子育て負担ゼロ目指す

（※1）「素材生産事業者の経営力の向上」「再造林と温暖化対策」「木材産業の活性化と地域内経済循環」  
（※2）家庭の経済的理由により就学が困難な児童生徒に対する教育費の一部（学用品費や給食費）を援助する町の制度

（※1）労働者協同組合（労働者が組合員として出資し、その意見を反映して、自ら従事する組織）の設立や運営、管理などについて定めた法律  
（※2）町が三大都市圏にある民間企業などの社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を生かして地域活性化を図る制度



三田地泰正議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



**問** 農業経営基盤強化促進法の改正で、将来の農地利用を検討する「地域計画」策定が本格化する。  
現行の「一人・農地プラン」の具体化が基本になると考えるが、現状と課題、地域農業活性化に向けた地域計画の見通しを伺う。



地域農業の活性化となる計画を（宮本地区）

### 問 農地地域計画の見通しは

### 答 全域で6年度までに策定

**町長** 地域の中心経営体である担い手の不足と、中山間地域では、小さな農地が点在し生産規模の拡大が難しい現状である。  
水田の畑地化や農地の集約で、高収益作物の導入、振興作物の生産面積の拡大を図り、生産性の高い農業経営

につなげるよう取り組みが必要がある。  
農地所有者の意向を十分にくみ取るため、農業委員会などの関係機関の協力を得ながら、個別訪問や話し合いを重ねていきたい。  
国が求める令和6年度までに、町内全域で地域計画を策定したい。



千葉 泰彦議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



### 問 龍泉洞再整備の民間活用は

**答** 民間活力も視野に計画策定  
旧龍泉洞会館の利活用は目処がついたとのこと。「龍泉洞園地再整備構想」は、旧龍泉洞会館を利活用する地元民間事業者だけでなく、本町の経済に大きな影響を与える、観光振興を後押しする重要な施策である。

既存の遊休施設を含めた龍泉洞園地再整備構想の具現化、そこでの民間活用策の進捗と今後の見通しは。



更なる賑わいに向けて整備が進む龍泉洞園地

「町では『ゼロカーボンシティ宣言』を行っている。地域の脱炭素化と再生可能エネルギー利活用の指針となる推進計画を策定する」としている。  
グリーン社会の実現

### 問 グリーン社会の取り組みは

### 答 再エネ導入を推進していく

**町長** 新年度は「再生可能エネルギーの推進計画」の策定に取り組む。これまで整理した情報を基に、民間主導による再生可能エネルギー事業の推進、エネルギーの地産地消など、本町が持つ風、水、バイオマスなど豊富な地域資源を生かし計画していきたい。

今後、再生可能エネルギーの導入に積極的に取り組むことにより、脱炭素のみならず、地域の産業や経済の活性化につながるよう取り組みでいく。

町長 新年度は「再生可能エネルギーの推進計画」の策定に取り組む。これまで整理した情報を基に、民間主導による再生可能エネルギー事業の推進、エネルギーの地産地消など、本町が持つ風、水、バイオマスなど豊富な地域資源を生かし計画していきたい。



本町でも民間で計画がされる風力発電風車



畠山 和英議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



### 議会の施策要望に町はどう答えたか

#### 指定避難所の見直しなど8項目の施策を町に要望

町議会と町議政務調査会（坂本昇会長）は4年12月9日、5年度の町施策に対する要望書を提出しました。  
総務部会（畠山昌典会長）と産業部会（三田地久志会長）の2つの部会で構成される政務調査会は、1年間の調査・研究を踏まえ、毎年、施策要望を行っています。

5年度は、指定避難所の見直しなど8項目を要望しました。

#### 指定避難所見直しと福祉避難所の指定を

**【要望】**▽土砂災害警戒区域に立地する指定避難所箇所の見直しを行い、新たな避難所へ備蓄品の移動・整備を図ること▽福祉避難所の指定を進め、災害時の直接避難態勢を構築し、ベッドなど備蓄品の整備を図って要配慮者の支援を強化すること。

しが難しい場所もあるが、安全な場所に設置できるように検討していく▽福祉避難所の指定は、施設の指定の検討と施設運営側の理解・協力を得るため協議を進める。ベッドなど備蓄品は、適切な品目・数量で計画的に整備を図る。

#### その他の要望

- \* 園児・小中学生のコロナ対策の継続
- \* 出産祝い金の増額
- \* 一社岩泉町スポーツ協会への支援
- \* 畜産・酪農家への飼料等価格高騰に対する支援対策
- \* 森林環境譲与税を活用した林家支援
- \* 漁業後継者の育成
- \* 商店・小規模事業者の振興

17文字のひとりごと  
歳重ね  
先人の知恵  
さらに先

17文字のひとりごと  
官民で  
未来に向かい  
花ひらく

次は、常任委員会レポート



語る会の前に施設見学 わさび加工場

# 施設の老朽化 各社で課題に

## 三セク各社との「議員と語る会」

◆岩泉ホールディングス(株)(山下欽也社長)

ヨーグルトは生乳価格、脱脂粉乳や砂糖などの副原料、容器の値上げにより、昨年11月から値上げに踏み切りました。

産業常任委員会(三田地久志委員長)は1月31日、三セク職員の皆さんとの議員と語る会を開催しました。各社からは、施設の老朽化などの意見が聞かれました。

水の工場は老朽化していて機械類の故障が結構あります。できるだけ早期の改修が必要です。

◆(株)岩泉きこの産業(柳畑正勝社長)

今一番力を入れていかなければならないのは平均単価のアップです。有利販売できる販売先を見極め、選定しなければなりません。老朽化は空調設備やボイラーに顕著に表れてきています。一ツ苗代工場は一番古く、4年度は修繕が重なり高額な修繕費がかかります。

◆(株)岩泉総合観光(下道勉社長)

龍泉洞温泉ホテル



デジタル人材の育成を  
内村 優樹さん



町内の店と連携し観光客がまた来たい町へ  
筒井 穂乃佳さん

# 私たちが町に 望むことは



将来は郷土芸能が持つ価値の普及に貢献したい  
三上 玲央那さん



目のバリアフリーの施策を  
有原 光昭さん

総務常任委員会(畠山昌典委員長)は1月24日、岩泉高校(藤田知彦校長、生徒122人)(※1)の生徒を対象とした議員と語る会を開催しました。KI-ZUKU(きずき)プロジェクトの実施報告の後、高校生が普段感じている町の課題など意見交換を行いました。いくつかの内容を紹介いたします。

―岩泉町で楽しめること・面白みのあることのアイディアは―

自然を生かしたランニングや散歩は、都市部に比べて交通量が少なく安全で、気晴らしになり良いと思う。  
木を使ったアスレチック施設は、子どもも大人も楽しめる。乙茂にある宿泊施設のようなものももっとたくさんあるといい。

―岩泉町がこうだったらいいなと思うことは―  
遊ぶところがほしい。カラオケなどの娯楽施設があればいいと感じる。

娯楽施設でなくても、集まって何かできる場所がほしい。下校からバスが来るまでに時間があるが、バス待合所は冬は寒く、暗くて椅子しかないため勉強しにくい。  
歩道が狭くトラックなどが通るとき怖い。広くしてほしい。

―KI-ZUKUプロジェクト 田代さんの発表―

町が取り組むFSC認証林(※2)の認知度向上のため、町内で生まれた赤ちゃんへ祝い品として認証林を使ったおもちゃや食器をプレゼントしては。議員 出産祝い品を町の木で作るといいのは良いアイデア。一般質問などで取り上げていく。



(株)岩泉総合観光の皆さんと



(株)岩泉きこの産業の皆さん

は、昭和52年4月のオープンから45年が経過しました。厨房の老朽化が著しく、床や天井など大規模な補修が必要な現状です。  
昼食などの利用者を確保するため積極的な営業に取り組みます。

## SDGs

# 養殖と栽培を 並行した農業

アクアポニックスパークおおふなど

産業常任委員会は2月7日、大船渡市のアクアポニックスパークおおふなど(※)で、魚の養殖と水耕栽培を並行して行う循環型農業を調査しました。

農業や化学肥料  
廃水ゼロな農業

アクアポニックスパークおおふなどは昨年9月に開業。  
市の下水道浄化施設で未活用のままだった土地を活用して整備されました。  
農業や化学肥料を使わないだけでなく廃水もゼロ。魚のふんや食べ残しが栄養分となりレタスが育つというサイクルになっています。環境負荷を最小限に留める、SDGsの理念にも通じる次世代型の環境保全型農業を展開しています。



循環型農業でレタスの水耕栽培



橋本 知実さん 畠山 真穂さん 佐藤隆乃介さん 町平 希凜さん 皆川 大弥さん 遠藤 未羽さん 田代 灯さん

(※1) 校長先生と生徒数は令和5年1月現在です。  
(※2) 環境、社会、経済のプラスにはたらし、きちんと管理された森林から生産された林産物や、その他のリスクの低い林産物を使用した製品を目に見える形で消費者に届ける仕組み

次は、公共交通を考える

# 公共交通を考える

パート4 ラスト



買い物や通院、通学など町民の暮らしになくてはならない交通機関。少子高齢化が進む中、公共交通とそれを補う支援に求められる役割は多様になっていきます。これまで3回にわたりお伝えしてきた「シリーズ公共交通を考える」。最後となる本号は、公共交通を総合的に整理します。

マイカーの普及で公共交通に頼らない生活が広がり、公共交通の利用者が減少。民間の路線バスなどの撤退につながってきました。しかし、自動車運転免許を自主返納した高齢者や免許を持たない子どもなどは、公共交通がなければ移動が制約されます。

このような交通弱者が公共交通を利用する主な目的である「買い物」「通院」「通学」の現状から課題を考えていきます。

食料品や日用品などの買い物は、生活を営む上で不可欠です。高齢化などを理由に地域の商店が廃業し、町の中心部や隣接する市まで買い物に行かなければなりません。移動販売を利用する人もいますが、移動販売事業者も減少しています。

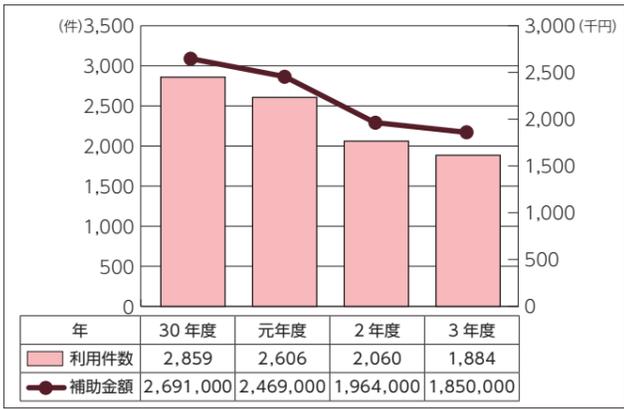
通院も生活に不可欠です。町内の医療機関に行く場合でも、町民バスの時間の都合などで1日がかりになる人も少なくありません。町民バスの主な利用者は通学で利用する高校生です。下校からバスの時刻まで待ち時間が長い、居場所がほしいという声が多く聞かれます。

実証実験は、安家地区で昨年9月から行っています。利用者の予約に応じて運行経路や運行スケジュールを合わせて行う地域公共交通です。

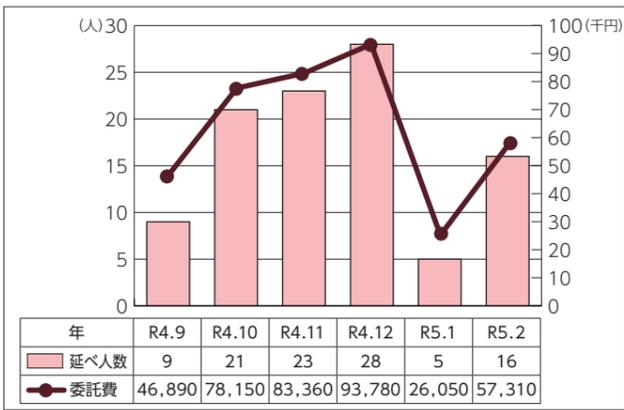
【グラフ2参照】  
**高校生の居場所行きやすい工夫**  
岩泉高校では、完全下校の午後6時50分まで校舎など利用できますが、校舎内はスマー

【所感】  
この一年、交通の調査研究をお伝えしてきましたが、明確な解決策に至ることはできませんでした。少子高齢化が著しい本町で、公共交通は町民生活に深く関わる重要な課題と再認識しました。既存の交通に柔軟性を持たせると同時に、交通が必要とされる原因への取り組みも不可欠です。多様な生活を守り、持続可能なまちとするため、引き続き調査研究を進めます。

◆グラフ-1 路線バス高齢者利用促進補助金の利用実績



◆グラフ-2 安家デマンドタクシーの利用実績



町民会館2階のフリースペース

トフォン使用不可。図書館や町民会館は、WiFiが完備され検索用パソコンもあり利用可能ですが、友人とおしゃべりしづらいと感じているようです。行きやすく工夫するなど高校生の居場所づくりが必要です。

広報広聴常任委員  
畠山 昌典



「シリーズ公共交通を考える」はこれまで3回掲載

## ますの声

**勉強ができる居場所あれば** 遠藤 未羽さん (小川・17歳)  
帰りのバス時刻が合わないと、かなりの時間待たなければならず大変です。待っている時間や普段のときも、勉強できたりする居場所があれば良いと思います。



## ますの声

**ちょうどいい時間帯がない** 関口省三郎さん (釜津田・85歳)  
知り合いに乘せてもらい通院しています。町民バスはちょうどいい時間帯がなく、コミタク(※次号)が落合から病院まで延長すれば便利になり大変良いと思います。



## ますの声

**魚や肉など移動販売で** 中居 チエさん (安家・82歳)  
魚や肉がほしいとき、移動販売を利用しています。電球なども依頼すれば届けてくれてありがたいです。最近、販売車が来る回数減った気がします。



# 議会だよりが

# 全国2位・県1位

全国コンクール  
4年連続の入選

いわいずみ議会だより第198号（3年4月15日発行）が、4年度町村議会広報全国コンクールで優秀賞・第2位を受賞しました。全国町村議会議長会が主催する同コンクールには全国から318点が応募。この中から選ばれたものです。全国コンクールでの入選は前年1位、前々年2位と4年連続です。

多くの「まちの声」と読みやすい紙面が評価

審査員からの講評では▽各ページ政策課題ごとに取材による「まちの声」を多く掲載し、読者の関心を高めている▽写真を生かし読み

やすいレイアウトで、議会を身近にしている。など評価されました。

県コンクールで10年ぶり特選に

県町村議会広報コンクール（応募総数11）では、第200号（4年10月発行）が、特選（第1位）を受賞しました。

県コンクールでの特選受賞は、平成24年度以来10年ぶりです。

取材協力など皆さまありがとうございます。開かれた議会活動の一つである議会だよりが評価された一方、コロナ禍で議員と語る会は4年度は分野別で2回だけの開催でした。5年度は議員と語る会を実施します。緊急

と中長期の課題解決に向け、皆様のご意見をお聴かせください。議会だよりも議論を一層促進するよう制作も進化させます。今後ともご協力をお願いします。広報広聴常任委員長 千葉 泰彦



全国町村議会  
議長会 HP



皆さまのご協力ありがとうございます

## 議員と語る会を開催します ～7月・8月は分野別～

議員と町の皆さんとの分野別の意見交換会を、7月・8月に開催する予定です。現在町議会では、次の改選に向けて、議員の定数と報酬などの在り方を検討しています。皆さんの貴重なご意見を聴かせてください。



町の皆さんの思いを町政へ

## 議会を傍聴しませんか

次の定例会は、

- 6月 8日(木) 一般質問
- 9日(金) 一般質問
- 13日(火) 条例補正予算審査・本会議

の予定です。

※都合により変更となる場合があります。

### 編集後記

▽3月定例会の一般質問は9人が登壇。質問内容は多岐にわたるものでした▽条例補正予算・新年度予算審査特別委員会は、ともに活発な論戦が行われまして▽町民の皆さんに読んでいただける紙面づくりを基本に編集。令和4年度コンクールは、全国2位、岩手県1位に輝きました。町民の皆さんのご協力に感謝しています。これからも親しまれる議会だよりの作成に励んでいきます。引き続きご協力をお願いします。広報広聴常任委員 佐藤 安美

### 広報広聴常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 千葉 泰彦 |
| 副委員長 | 佐藤 安美 |
| 委員   | 八重樫龍介 |
|      | 坂本 昇  |
|      | 和英    |
|      | 昌典    |
|      | 昌典    |



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と、森林の再生に取り組む岩手県岩泉町との連携により実現した「森の町内会一問伐に寄与した紙」を使用しています。

